

- (4) 客室での寝たばこ、消防用設備等に対するいたずら、その他等
のホテルが定める利用禁止規則の禁止事項（火災予防上必要な
のに限る。）に従わないとき。
- (5) 第三条第1号の事項の明告を求めた場合において、期限までに
それらの事項が明告できないとき。
- (6) 第四条第1号の予約金の支払いを請求した場合において、期限
までにその支払いがないとき。

2 当館は、前項の規定により宿泊予約を解除したときは、その予
約についてすでに収受した予約金があれば返還します。

宿泊の登録

- 第七条 宿泊者は、宿泊日当日当館の玄関帳場（フロントオフィス）に
おいて次の事項を当館に登録してください。
- (1) 第三条第1号の事項
- (2) 外国人にあつては、旅券番号、日本上陸地、及び上陸年月日
出発日及び時刻
- (3) 出発日及び時刻
- (4) その他当館が必要と認めた事項

第八条 チェックイン・チェックアウトタイム
宿泊者が当館客室のご利用を開始いただく時刻（チェックイン
タイム）は午後二時とします。宿泊者が当館客室の御利用を終
了いただく時刻（チェックアウト）は午前十一時とします。

2 当館は、前項の規定にかかわらず、チェックアウトタイムをこ
えて客室の使用に応ずる場合があります。この場合以下に掲げ
るとおり追加料金を申し受けます。

営業時間

- 第九条 (1) 当館の施設の営業時間は、次のとおりとします。
コーヒールounge・売店
午前八時から十一時
午後二時から午後五時
- (2) サロン小嵐
午後八時から午後十一時

2 第1項の時間は、臨時に変更することがあります。

利用規則の遵守

第十一条 宿泊者は、当館内において、当館が定めて当館内に掲示した利
用規則に従っていただきます。

宿泊継続の拒否
第十二条 当館は、お引き受けした宿泊期間中といえども、次の場合には
宿泊の継続をお断りすることがあります。

- (1) 第二条第3号から第10号までに該当することとなったとき
- (2) 前条の利用規定に従わないとき

宿泊の責任

第十三条 当館の宿泊に関する責任は、宿泊者が当館の玄関帳場（フロン
トオフィス）において宿泊の登録を行った時、または客室に入
った時のうちいずれか早い時に始まり、宿泊者が出発するため
客室を離れた時に終わります。

2 当館の責に帰すべき理由により宿泊者に客室の提供ができなく
なったときは、天災その他の理由により困難な場合を除きその
宿泊者に同一または類似の条件による他の宿泊施設をあつせん
します。この場合には、客室の提供が継続できなくなった日の
宿泊料金を含むその後の宿泊料金はいただきません。

3 貴重品は備え付けの金庫にお入れになるかフロントへ直接お預
けください。

4 当館は、消防法令に適合しているホテルとして防火セイフティ
ーマークを表示しておりますが、万一の火災等に対処するため、
旅館賠償責任保険に加入しております。

免責事項

第十四条 当館からのコンピューター通信のご利用に当たっては、お客様
ご自身の責任にて行うものとします。コンピューター通信のご
利用中にシステム障害その他の理由によりサービスが中断し、
その結果利用者がいかなる損害を受けた場合においても、当社
は一切の責任を負いません。また、コンピューター通信のご利
用に当社が不適切と判断した行為により、当社および第三者に
損害が生じた場合、その損害を賠償していただきません。

客室追加使用料規定

- (1) 午後二時まで、チェックアウトタイムをこえる1時間につき宿
泊料金の十分の一
- (2) 午後六時まで、宿泊料金の二分の一
- (3) 午後六時すぎ、宿泊料金の全額

注1 客室の追加使用については、当館の事情によりお断りする場合
がございます。

予約人数が減った場合の取消料は予約の項と同じ